

標準画面  
アラーム履歴表示

サンプル画面説明書

三菱電機株式会社

## サンプルのご利用について

---

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

- (1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。
- (2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。
- (3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。  
但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合は、その限りではありません。また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。
- (4) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- (5) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。
- (6) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。
- (7) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

## 目次

---

改訂履歴	4
1. 概要	5
1.1 標準画面サンプルの流用方法について	5
2. システム構成	5
3. GOT について	5
3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション	5
3.2 作画ソフトウェアの接続機器の設定	5
3.3 作画ソフトウェアの Ethernet 設定	6
4. 画面仕様	6
4.1 表示言語	6
4.2 画面一覧・遷移	6
4.3 画面説明	7
4.3.1 アラーム履歴表示 1 (B-30001)	7
4.3.2 アラーム履歴表示 2 (B-30002)	8
4.4 使用デバイス一覧	9
4.5 コメント一覧	9
5. バイナリファイル → Unicode テキスト/CSV ファイル変換について	9
6. テンプレート	10

## 改訂履歴

### サンプル画面説明書

改訂日付	管理番号*	改訂内容
2014/6	BCN-P5999-0291	初版

\* 管理番号は、右下に記載しています。

### プロジェクトデータ

改訂日付	プロジェクトデータ	GT Designer3*	改訂内容
2014/6	Alarm-History_V_Ver1_J. GTX	1. 117X	初版

\* プロジェクトデータ作成時に使用した作画ソフトウェアのバージョンです。記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンの作画ソフトウェアを使用してください。

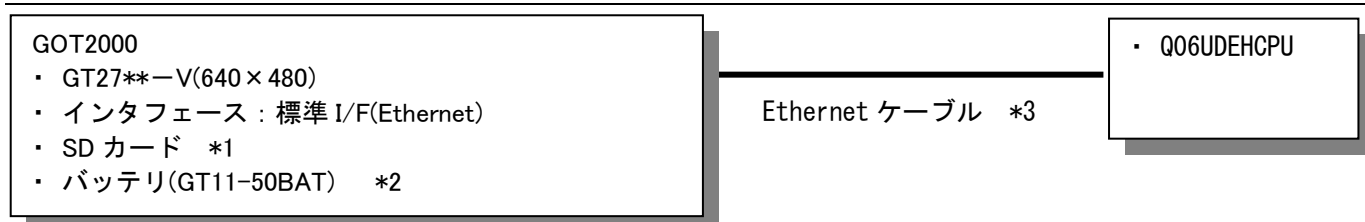
## 1. 概要

GOT2000 と MELSEC-Q シリーズシーケンサ (Q06UDEHCPU) を Ethernet で接続し、アラーム履歴を表示します。また、選択したアラームの詳細内容・復旧方法を表示するサンプル画面の説明書です。

### 1.1 標準画面サンプルの流用方法について

標準画面サンプルでは、お客様の使用目的に応じた画面を複数パターン用意しています。各画面は、作画ソフトウェアの[流用作成(画面)]を使用して、お客様の画面データへ流用してください。[流用作成(画面)]の詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

## 2. システム構成



- \*1: SDカードはシーケンスプログラムモニタ機能で使用しています。  
\*2: バッテリは、時計データおよびSRAMユーザ領域のユーザアラームデータの停電保持に使用しています。  
(バッテリーはGOT本体に標準装備しています。)  
\*3: ケーブルの詳細については、「GOT2000シリーズ接続マニュアル(三菱電機機器接続編)」を参照してください。

## 3. GOT について

### 3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション

種類	システムアプリケーションの名称		
基本機能	基本システムアプリケーション		
	標準フォント	日本語	
通信ドライバ	Ethernet 接続	Ethernet (MELSEC) , Q17nNC, CRnD-700, ゲートウェイ	
拡張機能	標準フォント		中国語(簡体)
	アウトラインフォント	ゴシック	英数かな
			日本語漢字
			中国(簡体)漢字
	シーケンスプログラムモニタ		シーケンスプログラムモニタ (回路)
	GOT プラットフォームライブラリ		
GOT 機能拡張ライブラリ			

### 3.2 作画ソフトウェアの接続機器の設定

#### 詳細設定

項目	設定値	備考
GOT NET No.	1	
GOT 局番	2	
GOT 標準 Ethernet 設定	下表を参照	
GOT 機器通信用ポート No.	5001	
リトライ回数(回)	3	
立ち上がり時間(秒)	3	
通信タイムアウト時間(秒)	3	
送信ディレイ時間(ms)	0	

GOT 標準 Ethernet 設定

項目	設定値	備考
GOT 標準 Ethernet 設定を本体に反映する	チェック有り	
GOT IP アドレス	192.168.3.18	
サブネットマスク	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	
周辺 S/W 通信用ポート No.	5015	
トランスペアレント用ポート No.	5014	

3.3 作画ソフトウェアの Ethernet 設定

	自局	Net No.	局番	機器	IP アドレス	ポート No.	通信方式
1	*	1	1	QnUD (P) V/QnUDEH	192.168.3.39	5006	UDP

4. 画面仕様

4.1 表示言語

画面上に表示する文字列は、日本語・英語・中国語(簡体)の3言語で切り換え表示できます。各言語の文字列は、コメントグループ No. 311、312、316～318 の列 No. 1～3 に下記のように登録しています。言語切り換えデバイスに列 No. を格納すると列 No. に対応した言語を表示します。

列 No.	言語
1	日本語
2	英語
3	中国語(簡体)

4.2 画面一覧・遷移



ベース画面 B-30001 : アラーム履歴表示 1



ベース画面 B-30002 : アラーム履歴表示 2

## 4.3 画面説明

### 4.3.1 アラーム履歴表示 1 (B-30001)



#### 概要

アラーム履歴を表示します。

#### 詳細

- アラームを表示します。タッチでカーソルを表示します。アラーム表示上をタッチした状態で上下にフリックするとアラームを上下にスクロール表示します。  
発生中アラームは赤色、復旧アラームは緑色で表示します。  
削除 : 選択した復旧済みアラームを削除します。  
全削除 : 復旧済みアラームをすべて削除します。  
回路ジャンプ : 選択したアラームの回路を表示します。  
▲ : 先頭のアラームを表示します。  
▲ ▼ : カーソルを消去して上下にページスクロールします。  
▲ ▼ : カーソルを表示して上下に1行ずつスクロールします。
- 現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 前回表示していた画面に切り換えます。
- 言語を切り換えます。

#### 備考

- 5のスイッチには、表示言語にあわせてシステム言語も切り換える設定をしています。
- アラーム履歴の内容はアラーム状態変化時にSDカードに保存されます。

#### 4.3.2 アラーム履歴表示 2 (B-30002)



#### 概要

アラーム履歴と選択したアラームの詳細内容・復旧方法を表示します。

#### 詳細

- アラームを表示します。タッチでカーソルを表示します。アラーム表示上をタッチした状態で上下にフリックするとアラームを上下にスクロール表示します。  
発生中アラームは赤色、復旧アラームは緑色で表示します。  
削除 : 選択した復旧済みアラームを削除します。  
全削除 : 復旧済みアラームをすべて削除します。  
回路ジャンプ : 選択したアラームの回路を表示します。  
▲ : 先頭のアラームを表示します。  
▲ ▼ : カーソルを消去して上下にページスクロールします。  
▲ ▼ : カーソルを表示して上下に1行ずつスクロールします。
- 選択したアラームの詳細内容と復旧方法を表示します。  
▲ ▼ : コメントを上下に1行ずつスクロールします。
- 現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
- 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
- 前回表示していた画面に切り換えます。
- 言語を切り換えます。

#### 備考

- 1のアラーム表示には詳細・復旧内容の開始行をリセットするタッチスイッチを重ねて配置しています。
- 6のスイッチには、表示言語にあわせてシステム言語も切り換える設定をしています。
- アラーム履歴の内容はアラーム状態変化時にSDカードに保存されます。



## 4.4 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、スクリプトなどの共通設定にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。[一括変更]の詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

### 4.4.1 接続機器のデバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	M0～M9	ユーザアラーム監視
ワード	未使用	

### 4.4.2 GOT の内部デバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	未使用	
ワード	GD60000	ベース画面切り換え
	GD60021	言語切り換え
	GD60022	システム言語切り換え
	GD61000～GD61001	コメント表示開始行
	GD61100	アラーム表示(ユーザ) 外部出力(コメント番号)

## 4.5 コメント一覧

コメントグループ No.	使用箇所
311	B-30001
312	B-30002
316	アラームメッセージ
317	アラーム詳細内容
318	アラーム復旧方法

## 5. バイナリファイル → Unicode テキスト/CSV ファイル変換について

アラーム機能で作成されるアラームログファイルは、バイナリファイル(\*.G2A)です。アラームログファイルをパソコンで表示・編集するためには Unicode テキストファイルまたは CSV ファイルに変換する必要があります。変換するには、下記の方法があります。

### (1) GT Designer3 で変換する

- バイナリファイルをパソコンに格納
- GT Designer3 の[ツール] [リソースデータ変換] [アラームファイル]メニューを選択

### (2) ユーティリティで変換する

ユーティリティの[データ管理] [アラーム情報]で G2A ファイルを選択し、**G2A→CSV**または**G2A→TXT**をタッチ

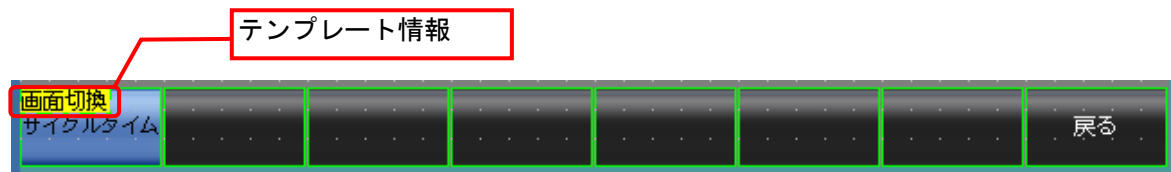
### (3) デバイスで変換する

- [アラーム共通設定] で [変換トリガデバイス] と [アラーム ID 指定デバイス] を設定
- [アラーム ID 指定デバイス] にアラーム ID を書き込み、[変換トリガデバイス] を ON

詳細は、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」 9.1.1 デバイスを監視してアラームを収集する 2.ユーザアラーム監視の使い方 (4)アラームログファイルの変換、4. [アラーム共通設定] ダイアログを参照してください。

## 6. テンプレート

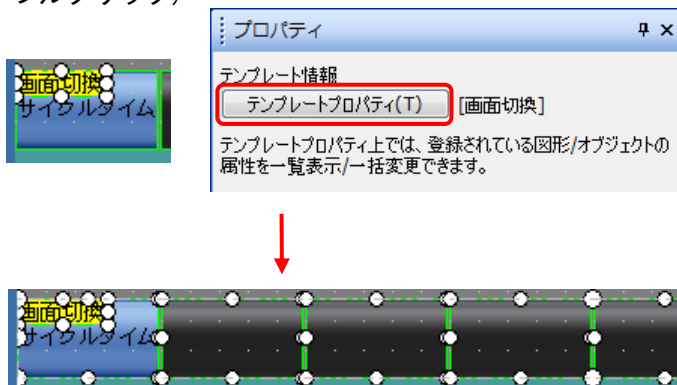
テンプレートとは、図形やオブジェクトの集合体です。関連のある設定をテンプレート属性としてまとめて登録しているためデバイスや色などを簡単に一括変更できます。属性の設定値を変更する詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。



テンプレート情報は作画ソフトウェアの編集画面上にのみ表示され、GOT の表示画面上には表示されません。

例：スイッチ(各画面)の図形色を変更する場合

- (1) [テンプレート情報]を選択し[テンプレートプロパティ]をクリック(または[テンプレート情報]をダブルクリック)



テンプレートに登録されている図形やオブジェクトが選択状態になります。

- (2) [スイッチ(各画面)\_図形色]の[設定値]をダブルクリックして、変更したい色を選択

